

教育的意義

市制100周年に向けた教育活動を通して、郷土の伝統と文化を大切にし、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、すすんで郷土の発展に努める態度を養う。

本年度の取組

- 児童・生徒、保護者、地域等による市制100周年のPR動画の視聴
*103校実施(5校2学期実施予定)



○特色ある取組【小学校】

第三小学校……………自校の周年行事に合わせ、八王子(地域)のゆかりのある肥沼信次医師に関わるお話を聞く機会を設け、先人の生き方に学ぶ。

横山第一小学校…八王子ラーメンを通して、八王子の魅力を発見し、発信する。



【中学校】

横山中学校……………八王子市歌を吹奏楽版に編曲し、地域の行事や自校の周年行事の時に演奏する。

石川中学校、松が谷中学校

……………1964年東京大会自転車競技の八王子市開催と市制100周年を結び付けたオリンピック・パラリンピック学習を行う。

目指す子どもの姿

『未来を切り拓くはちおうじっ子』
ふるさと八王子の先人の功績やまちの魅力を再確認し、次世代に継承するとともに、八王子のよさを広く発信する子



来年度の取組

全校の教育課程に市制100周年に向けた取組を位置付ける。

【全校必須】

- 市制100周年記念植樹の実施
- 八王子市と各校の歴史をまとめたパネルなどを掲示する100周年コーナーの設置

○地域の方による講演会等の実施

【各学校独自の取組】

- 理科の授業において高尾山や地域の自然環境を考える学習など、市制100周年に関わる教育活動の実施・計画
- 市の歴史や身の回りの地域の様子に理解を深めるための地域学習の実施
- 小・中学校のホームページに市制100周年に向けた取組を紹介ページの設置